

-아요/어요

～です・ます（해요体）

日常でいちばん使う丁寧形です。日本語の「です・ます」に当たりますが、韓国語には丁寧形が二つあり、これはそのうちのやわらかいほうです。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아요	가다 → 가요
それ以外	-어요	먹다 → 먹어요
하다	해요	공부하다 → 공부해요
母音の縮約	ㅏ+아→ㅓ	가아요 → 가요
ㅓ+아→ㅓ	오다 → 와요	와요
ㅣ+어→ㅓ	마시다 → 마셔요	마셔요

■ 「です・ます」とどう違うか

日本語の「です・ます」に当たる丁寧形です。먹어요（食べます）、좋아요（いいです）。動詞も形容詞も同じ形になります。

韓国語の丁寧形は二つあります。해요体（-아요/어요）と 합니다体（-ㅂ니다/습니다）です。日本語の「です・ます」が一つで済むのに対し、韓国語はこの二つを場面で使い分けます。

해요体はやわらかく親しみのある丁寧さです。日常会話、店、友人の親など、ほとんどの場面で使えます。迷ったらこちらを選べば失礼になりません。

一つの形で四つの働きをします。가요 は、平叙（行きます）・疑問（行きますか）・命令（行ってください）・勧誘（行きましょう）のすべてになります。区別するのはイントネーションだけ。日本語が語尾を変えるのと大きく違う点です。

■ 例文

- 1

저는 매일 한국어를 공부해요.

わたしは毎日韓国語を勉強します。
- 2

이 커피 정말 맛있어요.

このコーヒー、本当においしいです。
- 3

어디에 가요?

どこに行きますか。
- 4

같이 점심 먹어요.

一緒にお昼を食べましょう。
- 5

여기 앉아요.

ここに座ってください。
- 6

날씨가 좋아서 기분이 좋아요.

天気がよくて気分がいいです。

■ 紛らわしいもの

-ㅂ니다/습니다

합니다体。よりかたく、公式の場やニュース、初対面の改まった場面で使います。日本語には対応する区別がありません。

발표하겠습니다. (公式) / 발표해요. (日常)

-아/어 (반말)

요を取るとタメ口になります。親しい友人や年下に使います。

가요 (丁寧) / 가 (タメ口)

-(으)세요

丁寧な命令・敬語です。相手の動作を高めるときに使います。

앉아요. (座ってください) / 앉으세요. (お座りください・より丁寧)

■ まちがえやすい点

- ✕ 공부하아요.

○ 공부해요.

하다 は 해요 になります。規則どおりの 하아요 とはなりません。
- ✕ 오어요.

○ 와요.

ㅓ+아 は ㅓ に縮約します。
- ✕ 먹어요? — 命令のつもりで

○ 드세요.

해요体は文脈で命令にもなりますが、目上の人には -(으)세요 を使います。